

一般社団法人 日本フルードパワー工業会

本 部：〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-8 号 機械振興会館内
 TEL. 03 (3433) 5391 FAX. 03 (3434) 3354
 西日本支部：〒663-8133 兵庫県西宮市上田東町 4-97 甲南電機 (株) 本社内
 TEL. 0798-40-6600 FAX. 0798-40-6645

－ (一社) 建機工・平成 28 年度需要見直し見直すー

一般社団法人日本建設機械工業会は、8 月 24 日 (水) に平成 28 年度の建設機械需要見直し (出荷額ベース) の見直し見直しを発表しました。今回建機工が発表した資料によれば、本年 2 月末に発表した当初見直し 1 兆 9568 億円に対し、見直し見直しでは、予測値比 5.6% 減の 1 兆 8469 億円と下方修正し、また、平成 29 年度は前年度比微増の 1 兆 8550 億円と見込んでおります。平成 28 年度については、内需がショベルやホイローダの排ガス規制強化に伴う反動減に見舞われたものの、今後、一部需要が回復期待されるため、全体では対前年同期比 8% 減と見込んでいる。一方、外需は、住宅建設が堅調な北米向けは明るさがあるものの、資源開発国向けの需要は依然として回

需要予測1: 本体出荷金額 (年度ベース)



建設機械本体出荷金額の推移 (年度)

一部機種で反動減が継続するものの、高い水準で推移。



出所：(一社) 日本建設機械工業会

主 要 目 次

ISSN. 1345-2371

(一社) 建機工見直し見直し 1	技術調査事業 3
委員会開催・活動状況	振興対策事業 4
標準化事業/ISO 対策事業 2	今後の主要行事予定 4
標準化事業/規格事業 3	統計資料 7

(一社) 日本フルードパワー工業会
 URL : <http://www.jfpa.biz/>

復が期待できず加えてアジアや中国市場も低迷が見込まれるため、全体では対前年同期比 5%減と見込んでおります。以下に建機工の発表文を全文掲載します。

「一部機種で反動減が継続するものの、高い水準で推移」

- ・2016年度の出荷金額は、1兆8469億円（前年比7%減少）と予測。
- ・2017年度の出荷金額は、1兆8550億円（微増）と予測。

国内出荷：2016年度は、上期は高水準の建設投資が継続するものと見込まれるものの、主力の油圧ショベルで排ガス規制関連の反動減が継続していることに加え、ミニショベル及びホイールローダも小型クラスの2011年次排ガス規制生産猶予期間終了に伴う旧型機需要の反動減が想定される結果、7機種が減少すると見込まれ、上期計では、3783億円（前年同期比10%減少）、下期計では、4289億円（前年同期比7%減少）と予測しております。この結果、2016年度合計では、8072億円（前年同期比8%減少）となり、2年振りに減少すると予測しております。

2017年度は、一部小型機種で反動減が予想されるものの、2016年度補正予算等の執行や継続した建設投資が見込まれることにより、油圧ショベルの反動減が底打ちしてプラスに転じることから、上期計では、3889億円（前年同期比3%増加）、下期計では、4331億円（前年同期比1%増加）と予測しております。この結果、2017年度合計では、8220億円（前年同期比2%増加）となり、2年振りに増加すると予測しております。

輸出：2016年度は、北米向けの住宅建設が堅調なもの、鉱山やエネルギー関連が低調に推移することに加え、南米、オーストラリアやインドネシア等の資源開発国向け、アジア、中国向けの需要の減少により7機種が減少すると見込み、上期計では5339億円（前年同期比6%減少）と見込まれます。下期計では、5058億円（前年同期比5%減少）と予測しております。この結果、2016年度合計では、1兆397億円（前年同期比5%減少）となり、2年連続で減少すると予測しております。

2017年度は、北米向けは堅調に推移するものの、他の地域の需要回復は2017年度下期以降と予測され、上期計では5255億円（前年同期比2%減少）、下期計では5075億円（前年同期比+0%）と予測しております。この結果、2017年度合計では、1兆330億円（前年同期比1%減少）となり、3年連続で減少すると予測しております。（1頁表参照）

（今回の見通しの見直し数値には、補給部品の数値は含まれておりません。）

委員会開催・活動状況報告
（詳細については各担当者にご照会下さい）

~~~~~  
標準化事業／ISO 対策事業  
~~~~~

流量測定分科会

日時 8月5日（金）13：30～16：30

場所 機械振興会館 6-64 会議室

出席者 妹尾主査以下 8名

事務局 千葉

議事

前回議事録確認後、6月に開催されたISOポータランド会議の報告としてISO/TC131/SC5/WG3 流量測定の審議内容について主査より説明があった。眞田先生からはSC9/WG2で取り上げられることになった空気圧のエネルギー評価方法についての審議内容について説明があり、こんごの進め方について話し合った。

続いて、今年度C区分に登録したISO 6358-2 流量特性試験方法の代替試験方法のJIS原案の継続審議を行った。

次回開催：10月7日（金）機振会館 6-64 会議室

空気圧調質機器分科会

日時 8月24日（水）13：30～16：30

場所 機械振興会館 6-63 会議室

出席者 小田主査以下 5名

事務局 千葉

議事

前回議事録確認後、ISO/TC131/SC5/WG5におけるサイレンサISO規格のために行っているサイレンサ試験の状況説明及び今後の対応を検討した。

続いて、投票に掛かっているISO/DIS 5782-1の審議を行い、コメント案を検討した

最後にJIS B 8372-1の改正案について継続審議した。

次回開催：10月19日（水）機振会館 6-63 会議室

* ISOの動き

投票に付されているISO規格案（FDIS）

（TC131）

ISO FDIS 9974-4 Connections for general use and fluid power -- Ports and stud ends with ISO 261 threads with elastomeric or metal-to-metal sealing -- Part 4: Dimensions, design, test methods and requirements for external hex and internal hex port plugs

発行された ISO 規格

(TC131)

ISO 7368:2016 Hydraulic fluid power -- Two-port slip-in cartridge valves -- Cavities

ISO 5781:2016 Hydraulic fluid power - Pressure-reducing valves, sequence valves, unloading valves, throttle valves and check valves - Mounting surfaces

ISO 12829:2016 Hydraulic spin-on filters with finite lives - Method for verifying the rated fatigue life and the rated static burst pressure of the pressure-containing envelope

~~~~~

標準化事業／規格事業

~~~~~

JIS 原案作成本委員会

日 時 8月23日(火) 13:30 ~ 16:30

場 所 機械振興会館 6-64 会議室

出席者 北川委員長以下 11 名

事務局 千葉

議 事

北川委員長(東工大名誉教授)の開会挨拶、委員の自己紹介の後、次の2件のJIS原案の審議に入った。

①JIS B 8356-1 油圧フィルタ性能評価方法—第1部:フィルタエレメントの性能確認手順

②JIS B 8349-1 油圧システム及び機器から発生する圧力脈動レベルの測定方法—第1部:ポンプの吐出し流量脈動及び内部インピーダンスの測定方法

内容にかかわる修正事項がなかったので、両原案について各委員からの指摘事項に基づき修正し、規格協会へ提出することとした。

空気圧バルブ分科会

日 時 8月25日(木) 13:30 ~ 16:30

場 所 機械振興会館 6-63 会議室

出席者 夏目主査以下 4 名

事務局 千葉

議 事

前回議事録に沿って議事を進行した。

まず、ISO 関連として TC131/SC5/WG3 ポーランド国際会議報告に基づき関連する事項の進捗状況について大島委員から報告があった。最低作動圧力の測定方法についてはラウンドロビン試験を実施することになった。

続いて、JIS B 8376 空気圧用速度制御弁の見直し作業に入った。2016 年 4 月発行の JIS B 8390-1 “空気圧—圧縮性流体用機器の流量特性試験方法—第 1 部:通則及び定常流れ試験方法”におけるクラッキング圧力の定義との整合のとり方、基準流量の設定の取り扱い、有効断面積を音速コンダクタンスに置き換える際の数値について検討した。

次回開催:10月20日(木)機振会館 6-63 会議室

油圧システム分科会

日 時 8月26日(金) 13:30 ~ 16:30

場 所 機械振興会館 6S-2 会議室

出席者 渋谷主査以下 5 名

事務局 千葉

議 事

およそ 2 年ぶりの分科会開催のため、この間における分科会に関連する ISO 活動の概要について渋谷主査より説明があった。

続いて、平成 28 年度 B 区分に登録した JIS B 0125-2 ”油圧・空気圧システム及び機器—図記号及び回路図—第 2 部:回路図”の改正原案について検討審議した。

次回開催:10月21日(金)機振会館 6-62 会議室

発行された工業会規格

JFPS 1023 油圧システムの清浄度管理に関する用語

JFPS 2023 空気圧機器及びシステムの清浄度管理指針

~~~~~

技術調査事業

~~~~~

技術委員会 水圧機器仕様技術調査 WG

日時 8月1日(月)

場所 機械振興会館 B3-9 会議室

出席者 黒須寛主査以下 8 名

事務局 大橋

議 事

昨年度末に設置された水圧(ADS)機器の仕様・性能等を調査するためのワーキンググループの第 1 回委員会を参加 6 社により開催した。冒頭、黒須主査から主旨説明が行われ議事に移った。

事前調査済みの「水圧機器仕様技術調査表(プレ)」回答結果を披露し、現状の把握と今後の詳細調査に関して、水圧固有の特性に踏み込んだ調査の必要性と調査委・手法などについて意見交換を行った。その結果も加味して引き続き調査結果の補完を行い、調査対象社の拡大に繋げていくこ

ととした。併せて、前回水圧部会で提示した日程計画の見直しを行う。

次回開催は、9月及び10月水圧部会時の予定で別途調整する。

技術委員会 水圧部会

日時 8月1日(月)

場所 機械振興会館 B3-9 会議室

出席者 宮川部会長以下16名

事務局 大橋

議事

聴講者の紹介、委員自己紹介、及び宮川部会長挨拶の後、議事に入った。

1. 平成28年度活動方針と日程

前回資料に見本市への参加実績などを記入し、今後の日程計画と併せて再確認を行った。

2. 市場調査とIFPEX2017準備

6/29～7/1に東京ビッグサイトで開催された「インターフェックスジャパン」「プラントメンテナンスショー」への参加2社から調査結果の報告があり、意見交換を行った。今後とも他の見本市への調査活動を実施していくこととした。

IFPEX2017の日程が9/13～15に決まり、小間数、内容等が次回全体運営委員会で検討されるとの報告が宮川部会長からあった。水圧部会としての展示は、ADS国際標準化の成果を発表することも含めて、次回以降検討していくこととした。

3. H.P.改善計画及びブログ掲載状況と解析

H.P.改善計画の一環として、水圧及びADSの認知度を高めるためのWikipedia掲載が提案されている。執筆時の注意事項の説明の後、作成済み原案を配信して各委員の意見を募ることとした。

引き続き、6月及び7月のブログ掲載状況とアクセス解析結果が紹介された。

5. 報告・その他

次回、廣瀬バルブ工業殿での部会開催と琵琶湖環境メッセ参観調査に関して、概要の説明を行い、別途、日程詳細の連絡と参加者の確定を行うこととした。

次回開催：平成28年10月18～19日、彦根市

技術委員会空気圧部会第526回特許分科会

日時 8月26日(金) 13:00～17:00

場所 愛知県産業労働センター11階
小会議室 1106

出席者 細田幹事以下6名

事務局 吉田

議事

はじめに前回議事録及び配付資料の確認を行った。2件についてはウォッチングを継続するこ

ととした。1件は有効な証拠資料が発見できなかったため今回で調査を終了することとした。1件については引き続き調査を継続することとした。新たに3件について調査を開始することとした。その他、審判情報について確認した。

次回開催：9月16日(金) 機械会館 6-61 会議室

～～～～～～

振興対策事業

～～～～～～

シリンダ部会

日時 8月22日(月)～23日(火)

場所 KYB-YS(株)

出席者 河井部会長以下6名

事務局 藤原、唯根

議事

シリンダ部会工場見学会として本年度はKYB-YS(株)鋳物工場の見学を行った。

翌日、軽井沢72にて懇親ゴルフ会を行った。

～～～～～～

今後の主要行事予定

～～～～～～～～

☆10月27日(木) 大関(株) 酒造工場見学

(時間) 11:45 受付 12:15 出発

(場所) JR 新大阪駅南側/バス駐車場
西日本支部総会及び第78回理事会

(場所) 宝塚ホテル新館 6F 「宝寿の間」

(時間) 西日本支部総会 15:30～16:10

第78回理事会 16:20～16:50

合同懇親会 17:00～18:30

☆10月28日(木) 西日本支部総会懇親会

(場所) 宝塚ゴルフ倶楽部

OUT・IN 各3組

☆11月17日(木)～22日(火) JIMTOF2016

(場所) 東京ビックサイト

*平成29年

☆1月12日(木) 第79回理事会

(時間) 13:30～14:50

(場所) ザ・プリンス パークタワー
芝公園 B-2 さざんか

☆1月12日(木) 年始会

(時間) 15:00～16:30

(場所) ザ・プリンス パークタワー
芝公園 B-2 ボールルーム AB

☆4月21日(金) 第80回理事会及び懇親会

(時 間) 15:30~16:50
(場 所) ザ・プリンスさくらタワー
高輪
2F「コンファレンスフロア」

☆5月18日(木)平成29年度(第18回)定時総
会及び懇親会

(時 間) 15:30~16:50
(場 所) 東京プリンスホテル
芝公園
同懇親会

(時 間) 17:00~18:30
(場 所) 東京プリンスホテル

☆5月19日(金)第56回JFPA懇親ゴルフ会
(場 所) 程ヶ谷ゴルフ倶楽部スタート

OUT 9:30、36、42 3組

I N 9:30、36、42 3組

☆9月13日(水)~15日(金)IFPEX2017
(場 所) 東京ビックサイト東ホール

委員長 北川 能(東京工業大学)
委 員 根岸喜代春(経済産業省)
" 古田 豊(日本規格協会)
" 庄野勝彦(日本産業機械工業会)
" 高橋正和(日立建機)
" 菊地治彦(東芝機械)
" 難波竹己(日本ポール)
" 小嶋英一(神奈川大学)
" 安田義成(油研工業)
" 矢加部新司(KYB)
" 吉成考正(東京計器)

空気圧バルブ分科会

開催日 8月25日(木)

出席者

主 査 夏目清辰(CKD)
委 員 河野喜之(甲南電機)
" 土澤聡明(コガネイ)
" 大島雅之(SMC)

~~~~~  
8月に開催された当会各委員会に出席された皆様  
は以下の通りです。(敬称略)

~~~~~

(標準化事業/ISO対策事業)

流量測定分科会

開催日 8月5日(金)

出席者

主 査 妹尾 満(SMC)
委 員 香川利春(東京工業大学)
" 眞田一志(横浜国立大学)
" 長井敏和(CKD)
" 佐々木政彰(アズビルTACO)
" 進藤克己(クロダニューマティクス)
" 張 護平(SMC)
" 齊藤 悠(コガネイ)

空気圧調質機器分科会

開催日 8月24日(水)

出席者

主 査 小田敏裕(甲南電機)
委 員 三村 岳(SMC)
" 土岐真人(コガネイ)
" 國崎雄嗣(CKD)
" 高橋隆道(甲南電機)

(標準化事業/規格事業)

JIS原案作成本委員会

開催日 8月23日(火)

出席者

油圧システム分科会

開催日 8月26日(金)

出席者

主 査 渋谷文昭(東京計器)
委 員 山本 裕(ボッシュ・レックスロス)
" 城ヶ崎正生(豊興工業)
" 町田哲治(東京計器)
" 中川幸隆(川崎重工業)

(技術調査事業)

水圧機器仕様技術調査WG

開催日 8月1日(月)

出席者

主 査 黒須 寛(イハラサイエンス)
副 査 大林義博(KYB)
委 員 宮川新平(KYB)
" 村田秀紀(阪上製作所)
" 鳥居良介(阪上製作所)
" 内田 晃(日本アキュムレータ)
" 田邊康伸(廣瀬バルブ工業)
" 細井耕平(堀内機械)

技術委員会水圧部会

開催日 8月1日(月)

出席者

部会長 宮川新平(KYB)
委 員 大林義博(KYB)
" 村田秀紀(阪上製作所)
" 田邊康伸(廣瀬バルブ工業)
" 黒須 寛(イハラサイエンス)

// 鳥居良介 (阪上製作所)
 // 古本 篤 (三輪精機)
 // 柿木宗之 (タイヨーインタショナル)
 // 石丸典幸 (豊興工業)
 // 相澤健二 (日工工業)
 // 内田 晃 (日本アキュムレータ)
 // 細井耕平 (堀内機械)
 // 高橋永治 (マルヤマエクセル)
 // 渡辺義文 (山本水圧工業所)
 [聴講] 安藤 進 (オリオン機械)
 [聴講] 厨子敏博 (三菱電線工業)

技術委員会空気圧部会第 526 回特許分科会

開催日 8月26日 (金)
 出席者
 幹 事 細田一也 (CKD)
 委 員 栗盛宏樹 (アズビル TACO)
 // 井野雅康 (SMC)
 // 出澤 大 (クロダニューマティクス)
 // 赤松直人 (甲南電機)
 // 今野英俊 (コガネイ)

(中小企業関連/その他)

中小企業 WG 台湾視察団結団式
 開催日 8月30日 (火)
 出席者
 団 長 福田 賢二 (堀内機械)
 副団長 杉崎 秀之 (廣瀬バルブ工業)
 団 員 白石 青矢 (アズビル TACO)
 // 花岡 隆司 (神威産業)
 // 宮原 有基 (神威産業)
 // 友部 勇樹 (光陽精機)
 // 原 敏志 (光陽精機)
 // 森田 勇一 (大生工業)
 // 風間 英朗 (日本アキュムレータ)
 // 松井源太郎 (マツイ)
 // 木下 純夫 (三尾製作所)
 [説明員] 町田 純一 (日通旅行)

(振興対策事業)

シリンダ部会
 開催日 8月22日 (月) ~23日 (火)
 出席者
 部会長 河井 崇 (KYB)
 委 員 渡辺和功 (大垣鐵工所)
 // 福田賢二 (堀内機械)
 // 沢辺 充 (三尾製作所)

~~~~~

月間行事概要

~~~~~

<8月>
 1日 (月)
 ・技術 (委) 水圧機器仕様技術調査 WG
 ・技術 (委) 水圧部会
 5日 (金)
 ・標準化 (委) 流量測定分科会
 22日 (月) ~23日 (火)
 ・振興対策 シリンダ部会
 23日 (火)
 ・JIS 作成本委員会
 24日 (水)
 ・ISO (委) 空気圧調質機器分科会
 25日 (木)
 ・標準化 (委) 空気圧バルブ分科会
 26日 (金)
 ・ISO (委) 油圧システム分科会
 ・技術 (委) 空気圧部会第 526 回特許分科会
 30日 (火)
 ・中小企業 (委) 同 WG 台湾視察団結団式

☆経済産業省ホームページ

経済産業省の HP では①政策②申請・届出③統計④政策提言⑤情報公開のリンク等から必要な情報が得られます。

<http://www.meti.go.jp/>

☆中小企業庁ホームページ

中小企業庁 HP でも中小企業向け施策に関する多くの情報が得られます。

<http://www.chusho.meti.go.jp/>
